科目名称	病態治療論Ⅰ（外科的治療）	学年学期	単位数	時間数
		2 学年前期	1	30
担当教員	椿　雅光	授業に関わる実務経験	■ 有 （ 医師 ） □ 無	

【1】 授業概要

外科的治療を必要とする機能障害について理解し、治療方法を学ぶ。

【2】 学習目標

1. 外科的治療を必要とする機能障害とその治療方法を理解する。

【3】 第 2 看護学科ディプロマポリシーとの関連性

■ 1. 生活者としての人間の理解
■ 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
□ 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
■ 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
■ 5. 多職種との連携・協働
■ 6. 地域医療の理解と生活の支援
■ 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	手術侵襲と生体反応	講義・演習
2	麻酔法	講義・演習
3	呼吸・体液・栄養管理	講義・演習
4	外科的治療の基礎	講義・演習
5	頭頸部疾患	講義・演習
6	胸部・肺疾患(1)	講義・演習
7	胸部・肺疾患(2)	講義・演習
8	腹部・消化器疾患(1)	講義・演習
9	腹部・消化器疾患(2)	講義・演習
10	腹部・消化器疾患(3)	講義・演習
11	腹部・消化器疾患(4)	講義・演習
12	心臓・脈管疾患	講義・演習
13	その他	講義・演習
14	演習問題	演習
15	筆記試験・まとめ	試験

【5】 評価方法

科目評価は、筆記試験、小テスト、出席状況で総合的に評価する。

【6】 教科書

池上徹・高橋則子：系統看護学講座　別巻　臨床外科看護総論（第 12 版）　医学書院　2023
北川雄光・江川幸二：系統看護学講座　別巻　臨床外科看護各論（第 10 版）　医学書院　2023

【7】　参考書

プリント、写真、動画（主に手術）等を準備予定

【8】 受講生へのメッセージ

都合により主題を入れ替える可能性があります。適宜連絡いたします。